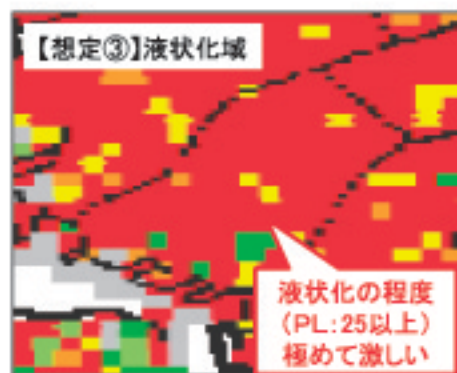


## 港区地域の被害想定

区分	上町	生駒	東南海・南海
全壊棟数	木造 3,260棟	木造 812棟	木造 301棟
	非木造 389棟	非木造 64棟	非木造 28棟
半壊棟数	木造 2,614棟	木造 1,251棟	木造 596棟
	非木造 889棟	非木造 243棟	非木造 96棟
死者数(早期)	119名	10名	2名
死者数(昼夕)	89~93名	7~8名	2名
負傷者数	1,030~1,331名	753~997名	308~430名
避難者数	9,560名	2,852名	1,210名

- ・東南海・南海・南海トラフ巨大地震では約2時間で津波第一波が到達。
- ・津波は繰返し長時間にわたり来襲します。引き波の前兆があるとは限りません。
- ・揺れが小さくても津波は発生する可能性もあります。



## 揺れがおさまったら

- 火の始末をしましょう。  
(ガスの元栓もしめます)  
火災が発生し自力消火に不安があれば大声で周囲に知らせましょう。



- 自宅の被害を確認しましょう。
- 室内ではガラス破片などが散乱している場合があります。スリッパや靴を必ず履きましょう
- 玄関ドアなど外出ルート・出口を確保しましょう。

- テレビやラジオ等で正確な情報を入手しましょう。停電時は、ラジオや自主防災組織などから情報を入手し、流言飛語などに惑わされないようにしましょう。
- 外出中の家族の安否を確認しましょう。



- 家族の安全が確認されたら、「安否確認目印」を見やすい場所に掲示しましょう。(右頁写真) 家族が家具の下敷き、負傷などで避難行動がとれない場合は、目印は掲示せず救助を要請しましょう。